

富山岩井コミュニティセンター特定建築物定期報告書作成業務委託仕様書

1 業務委託概要

- (1) 委託名 富山岩井コミュニティセンター特定建築物定期報告書作成業務委託
- (2) 履行場所 南房総市久枝327番地
- (3) 業務委託内容 建築基準法第12条第1項に基づき特定行政庁に報告する特定建築物定期報告（防火設備の定期検査含む）に必要とされる調査・確認・報告書の作成及び、指摘箇所に対する工事概算書の作成等
- (4) 対象建築物等

用途地域：指定なし

主要用途：集会場

構造、階数：鉄筋コンクリート造2階

敷地面積：11,192.42 m²

建築面積：1,520.12 m²

延べ面積：2,033.01 m²（2階：680.56 m²、1階：1,352.45 m²）

防火設備：防火扉2箇所（2階階段前、2階便所前）

- (5) 履行期限 令和8年10月30日

（ただし、本来、特定行政庁への提出期限は令和8年5月末日である。本業務において外壁全面的調査を実施するため同期限に間に合わないことについて特定行政庁と調整済みであるが、早期提出に努めること。）

2 共通事項

- (1) この業務委託仕様書は、富山岩井コミュニティセンター特定建築物定期報告書等作成業務に適用されるものとする。
- (2) 受注者は、より高度な知識と経験を傾注し、誠意をもって調査にあたらなければならない。
- (3) 受注者は、本業務において関係法令、その他関係基準書、指針等を遵守し綿密な調査をするものとする。
- (4) 受注者は、本業務内容に応じた知識と経験をもった有資格者を主任技術者及び技術者として配置しなければならない。
- (5) 受注者は、業務上知り得た南房総市（以下「市」という。）の秘密を第三者に

漏らしてはならない。

- (6) 市は、成果品に瑕疵があるときは、受注者に対しその瑕疵の補修を請求し、又は補修に代え若しくは補修とともに損害の賠償を請求することができるものとする。
- (7) 受注者は、市の検査を受け合格し成果品を納入したとしても、瑕疵が発見された場合は、修補及び損害賠償を免れないものとする。
- (8) 受注者は、成果品を市の許可なしに他のいかなる者に対して、公開、閲覧、複写、貸与、譲渡してはならない。
- (9) その他必要とする事項については、発注者、受注者双方で協議のうえ決定するものとする。

3 諸条件

(1) 条件

- ① 当該建築物の調査については、1級建築士若しくは2級建築士又は国土交通大臣が定める資格を有するものとする。
- ② 調査内容については、建築物定期報告に関する調査要領・関係法令・告示・ガイドライン等の最新の規定に基づき実施すること。
- ③ 調査種別は、千葉県建築基準法施行細則第12条第1項第2号建築物とする。
- ④ 外壁調査は、落下により歩行者等に危害を加えるおそれのある部分の全面的な打診調査及び赤外線調査を用いて実施すること。
- ⑤ 調査にあたり、発注者と協議のうえ支障がないよう実施することとする。

(2) 成果品の納品

成果品の納品は以下のとおりとする。

【建築物の定期調査】 特定行政庁への報告に必要とされる報告書1式：2部
定期調査報告書、定期調査報告概要書、調査結果表、調査結果図（配置図・平面図添付含む）、関係写真 等

【防火設備の定期検査】 特定行政庁への報告に必要とされる報告書1式：2部
定期検査報告書、定期調査報告概要書、検査結果表、調査結果図（配置図・平面図添付含む）、関係写真 等

【発注者に提出】 1部

- ① 指摘箇所に対する工事概算書 ※指摘があった場合のみ提出
- ② 外壁全面的打診等調査結果図 ※定期調査報告書とは別に1部

4 特定行政庁への報告

受注者は、特定建築物定期調査報告書及び特定建築設備等定期検査報告書 1 式を 2 部（正本 1 部、副本 1 部）下記提出先へ提出するとともに、副本を受領し市へ提出すること。

提出先：館山市北条 4 0 2－1 安房土木事務所 建築宅地課

5 調査結果の報告

調査終了後、成果品をもとに、市へ報告を行うこと。

ただし、緊急性を要するものについては、適宣報告を行うこと。

また、業務完了後においても不明箇所等が生じた場合は、必要に応じて補足説明等の処置をとること。

6 連絡先

南房総市富山地域センター 電話 0 4 7 0－5 7－2 5 1 1